



学生によるオレンジリボン運動 マニュアル

1 過去の実施事例

学生によるオレンジリボン運動は、子ども虐待のない社会の実現を目指す「オレンジリボン運動」の一環として、学生のみなさんが主体となって行う活動です。



学園祭、地域のイベント、サークル活動など様々な実施の機会・方法がありますので過去の実施校の報告を参考に、みなさんの創意工夫でオレンジリボン運動の輪を広げて下さい。

【過去の報告書（当法人、および厚生労働省 HP より）】

■リンク 2022 年度（活動へ参加された）学生によるオレンジリボン運動の実施報告

<https://www.orangeribbon.jp/info/npo/2023/02/4-1.php>

■リンク 2022 年度 学生によるオレンジリボン運動 報告会開催報告

<https://www.orangeribbon.jp/info/npo/2023/02/2022-11.php>

■リンク 厚労省 学生によるオレンジリボン運動

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000198939.html>

2 必要な啓発アイテムは

オレンジリボン運動の実施にあたっては、まずは実施する学生側がオレンジリボンを胸など身につけることから、はじまります。オレンジリボンをバッグなどにもどうぞ。そこで「これってどんな意味があるの？」と聞かれたら、「子ども虐待のない社会の実現を目指すシンボルマークだよ」と答えることで、また一人、一人と関心が広がります。

○布製のオレンジリボンの作り方 <http://www.orangeribbon.jp/individuals/create-ribbon.html>

○啓発グッズ・ツール <http://www.orangeribbon.jp/goods/supporter/>



また、オレンジリボンマークを印刷物に使用する際は、オレンジリボン運動事務局に必ずご連絡下さい。本来の趣旨に反して使用されることを防ぎ、オレンジリボンマークを正しく使っていただくためにオレンジリボン運動事務局にて使用に関する確認をしています。

使いやすいようにデータもご用意していますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。



学生によるオレンジリボン運動 マニュアル

3 活動を終えたら・・・

「学生によるオレンジリボン運動」の活動を終えたら、オレンジリボン運動事務局へ活動報告をお願いします。全国各地の活動の様子をとりまとめて、当会 WEB サイト上にて公表をすることで、みなさんの後輩がオレンジリボン運動を行う際の参考にしたりするなど有効に活用させていただきます。

※報告書フォーム、および報告書提出期限などについては、別途ご連絡致します。

4 オレンジリボン運動の取り組みを全国に発表しよう



全国各地で行われた学生によるオレンジリボン運動の報告（発表会）を翌年2月に開催予定です。

※詳細が決まりましたら、お知らせ致します。

その際は、報告会への参加についてご検討ください。

5 その他わからないことや疑問点は・・・

活動をやっている何かわからないことや疑問点があれば、オレンジリボン運動事務局までメールでお問い合わせください。



認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

オレンジリボン運動事務局 学生活動支援係

E-mail: info@orangeribbon.jp

※感染症対策については、政府や活動する地域の自治体等から発せられる情報やガイドライン、各大学等で定めるルール等を確認して、十分に留意をしたうえで活動を行ってください。